



安中市議会議員
高橋よしのぶ

ごあいさつ

暦の上では春とは申せ、まだまだ余寒厳しい日々が続いておりますが、皆様、いかがお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルスにより、年が明けて新年会や様々な行事が中止または延期となり、例年であれば、新年会等で皆様にご挨拶申し上げていた所ですが、それも出来ず、大変心苦しく思っております。これからもまだまだ続くと思いますが、マスク着用、手洗い、三密を避け、くれぐれもご注意くださいようお願い申し上げます。

私の議会活動では、市民の安全安心、福祉推進、鳥獣害対策等に主に力を入れて一般質問を通じ、市政へ提案を続けています。また、市道、農道の改修等、皆様のご要望に一つでも多く応えられるよう、今後も努力して参りますのでよろしくお願い致します。



【市政報告】

ICTを活用した鳥獣害対策

有害鳥獣を効率的に駆除するシステムを市内で実験しています。ICT(情報通信技術)を活用したもので、イノシシやシカなどがワナにかかった事を感知すると、関係先にメールが発信される仕組みです。今まではワナの見回りが必要でしたが、そうした負担の軽減につながります。

捕獲隊の方の高齢化や、人員不足が大きな課題となっておりますが、それをクリアするシステムであり、今回の実験の効果が期待されています。



ワナは既存のものを流用



センサーと通信機器



電源は太陽光パネルから供給

皆様の声が 実現しました

皆様からいただきましたご意見、ご要望から実現したものの一部をご紹介します。



子ども達への安全対策事業
PTA、学校から要望の多かった小学校前の舗装工事および歩道等、安全対策の改修工事を行いました。



市道（農道の改修工事）
路肩が軟弱なため、車の通行に支障をきたしたため、緊急工事を行いました。

【視察報告】

北杜市の鳥獣害対策を学ぶ

鳥獣被害対策について、今回、山梨県北杜市の取り組みを学んでまいりました。「商品」として販売するシステムが確立されている事で、個体を減らすことと、命の恵みとしていただく事は大変良い取り組みと感じました。

安中市においても有害鳥獣対策協

議会を設置したことにより、施策への取り組みや交付金が受けられ、オリの購入費用や捕獲隊活動費の補助金増額などの対策が進みました。
● 今後は捕獲した鳥獣の処分が課題です。市議会でも鳥獣害対策特別委員会を設置し、議論が始まりました。農作物への被害を減らすと共に、市民が安心して暮らせるよう、今後も調査研究を進めて参ります。

【議会報告】

高橋議員の 一般質問



令和2年安中市議会第4回定例会は11月30日から12月11日までの会期で開催されました。高橋よしのぶ議員は12月8日に行われた一般質問で質問に立ち、手話条例施行後の施策、防災対策について市執行部の考え、対応を質しました。主な内容をお伝えします。

手話言語条例施行後の施策について

【質問(高橋議員)】手話啓発の一つである、手話言語条例施行から3年が過ぎ、市広報での手話掲載が10月で終了した。今後は？

【答弁(保健福祉部長)】一定期間を目途に掲載してきましたが、今後は違う形での掲載を検討しています。

【質】手話普及のための施策は？

【答】SNS等を利用し、より多くの市民、若者が手話に興味を持ってもらうよう、協議していきます。

【問】コンビニとの協定でコミュニケーションボードを導入するとのことだが、その内容どういったものか？

【答】障がい者や外国人等、言葉によるコミュニケーションが難しい方に対し、わかりやすいイラストを指でさし意思を伝えるもので、12月から市内のコンビニ13店舗でレジに設置します。

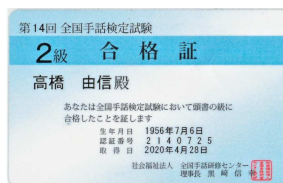
また、窓口業務対応の企業に働きかけを行い、利用拡大を図っていきます。

す。＊コロナ渦のため設置が遅れています。

【問】安中市での手話通訳電話リレーサービス導入の考えは？

【答】12月より法律の施行に基づき総務省の公募手続きが始まりました。本市でも導入に向け協議していきます。

全国手話検定試験で2級に合格しました！



手話に出会ってから45年が経過し、制度が変わったため、認定試験を受けました。日常的に使用している手話と試験内容が違うので、一生懸命勉強しました。引き続き、昇級を目指して頑張ります。

防災対策について

【問】ここ数年積極的に協定締結を行っているが、その内容は？

【答(総務部長)】災害協定は66件締結しています。民間企業による飲食料や生活物資の供給、輸送、福祉避難所指定などです。自治体間では職員の派遣などの応援協定を結んでいます。

【問】さらに広げる必要があると思うが、今後の予定は？

【答】ライフライン確保、避難スペース拡充など、強化を図りたい。

【問】耐震性の低い旧庁舎に災害時の中枢となる危機管理課があるのは不安と以前より指摘してきた。移転させる考えはあるか？

【答】新庁舎への移転には無線機器、警報システムの移設工事が必要で、約2,000万円もの費用が掛かります。移転先のスペース確保も難しいです。

が、移転の必要性は認識しているので、早急に検討し、結論を出したいと考えています。



老朽化に加え、耐震性にも不安がある旧庁舎

これまでの一般質問の主な項目

《平成31年3月定例会》

1. 碓氷病院の改革について

- ①改革プランの進捗状況について
- ②再編ネットワーク化について
- ③医師確保、経営形態の見直しについて
- ④救急搬送について



質問に立つ高橋議員

《令和元年6月定例会》

1. 移住定住促進施策について

- ①取り組みの実績及び効果について
- ②遊休農地活用施策の問題点と今後の方向性について
- ③空き家の実態調査結果と具体的な取り組み及び実績について
- ④総合窓口、コーディネーターの配置について

2. 防災対策について

- ①避難勧告等に関するガイドラインの改定の内容とその周知方法について
- ②福祉避難所の現状について
- ③協定締結関係者のネットワークについて

《令和2年6月定例会》

1. 群馬県安中総合射撃場改修工事の市の対応について

- ①工事の進捗状況について
- ②鉛の撤去、防音壁の設置について
- ③オープン時期について
- ④鉛弾、クレー、ワッズ等の回収について
- ⑤汚染調査、防音対策について

2. 移住、定住対策について

- ①現状と取り組みについて
- ②広報について
- ③空き家バンクの登録状況について
- ④移住、定住コーディネーター設置の必要性について